

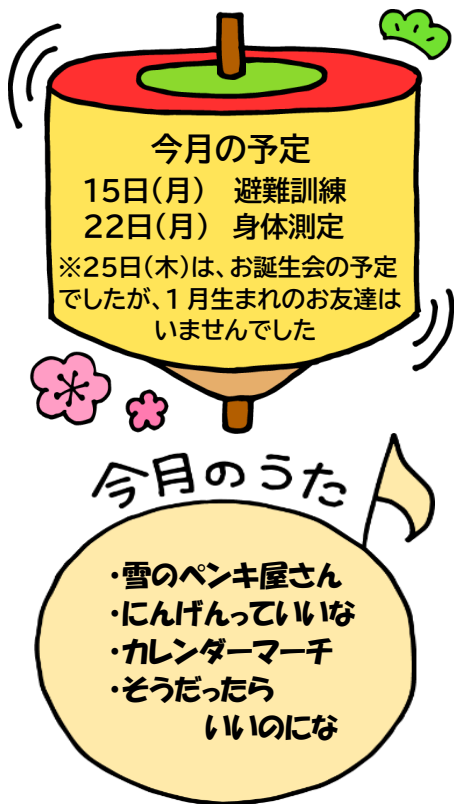
1月 えんだより

気持ちの良い小春日和も過ぎ去り、本格的な寒さに冬の訪れを感じるようになりました。今年を振り返ってみると、5月に新型コロナウイルスが5類になり、行動制限なしの生活が増えた一方で3年ぶりにインフルエンザなどの感染症が再び流行した年でもありました。園でも6月以降から体調を崩してしまう子が増えた時期もありましたが、急なお迎えや早目の欠席の判断など保護者の皆様には、お忙しい中でもご対応いただきました事、大変感謝しております。ご理解とご協力本当にありがとうございました。

さて、4月に入園・進級した子ども達ですが、日々のお友達や先生との関りや遊びの中で、一回りも二回りも大きく成長したと思います。乳幼児期の成長の早さに驚きと喜びを感じた毎日でした。

お正月が終わると今年度も残り3ヶ月となります。子ども達にとって充実したまとめの保育を行いながら、笑顔あふれる毎日を過ごしてもらえよう職員一同力を合わせて頑張っております。

来たる2024年が心穏やかな1年になりますよう、また皆様の健康を願って年末の挨拶とさせていただきます。今年も1年ありがとうございました。よいお年をお迎えください。



～ 冬の感染症 ～

溶連菌感染症



▼潜伏期間

- ・2～5日

▼典型的な症状

- ・突然の発熱
- ・のどが腫れ、おう吐、頭痛などの症状がある場合も
- ・全身に小さな発しんが出たり、舌に赤いぶつぶつが出ることもある

▼対応

- ・抗菌薬を飲みはじめて24時間以上経っていれば、他の子にうつらないので、熱がなければ登園できる。しかし、のどが痛い時は食事がとれず、本人に負担がかかるので、できれば食事が普通にとれるようになるまでお休みすることを勧める

▼注意

- ・決められた期間抗菌薬を飲まないで繰り返したり、リウマチ熱や腎炎を起こしたりすることもある

▼予防

- ・手洗い、うがいなどの一般的な予防の励行が大切です
- ・ワクチンはありません

12月の様子



《0・1 歳児の様子》

2歳児の遊びに混ざる時間が増えたことで、お友達と遊ぶ楽しさを知り遊びの幅が広がって来ています。お友達同士の距離が近くなったことで玩具の貸し借りや感情の伝え方がうまく行かない場面も見られるようになってきましたが、言葉を使って気持ちを伝えて行けるように導いていきたいと思っています。0 歳児はハイハイや歩行での活動も活発になって、お外でも散策を楽しめるようになってきました。寒さの厳しい季節になってきましたが、陽の出ている暖かい時には、寒さに負けずお外で体を動かし元気に過ごしたいと思っています。

《2歳児の様子》

楽しみにしていたクリスマス会は、サンタさんとの触れ合いやプレゼントをもらい、特別な時間を過ごした子ども達。早速頂いたプレゼントで遊び嬉しそうなお顔をたくさん見せてくれました。

場面ごとの挨拶の言葉も身につけており、「ありがとう」「やって」「貸して」など進んで伝えてくれ、会話も成り立って来ています。卒園まで残り3カ月。心も体も更に成長していけるように過ごしていきたいです。